

2020年度

事業報告書

自 2020年 1月 1日

至 2020年12月31日

一般社団法人日本ゴルフツアー機構

2020年度 事業報告書

自 2020年 1月 1日

至 2020年12月31日

事業内容

1. トーナメント事業

本年度、新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドラインに沿って感染予防対策を講じ、国内、海外トーナメントは以下のように実施した。

(1) トーナメント事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、ツアートーナメント19試合、AbemaTV ツアー（チャレンジトーナメント）9試合が中止となった。

① ツアートーナメント6試合の管理及び運営

- ・国内5試合、海外共同主管1試合

シンガポールオープン	(1月)	海外共同主管
フジサンケイクラシック	(9月)	
日本オープン	(10月)	
三井住友 VISA 太平洋マスターズ	(11月)	
ダンロップフェニックス	(11月)	
ゴルフ日本シリーズ JT カップ	(12月)	

- ・コースセッティングアドバイザー（渡辺司プロ、細川和彦プロ、田島創志プロ）による戦略性に富んだコースセッティングの実施
- ・新型コロナウイルス感染症対策特別トーナメント規程の制定

② AbemaTV ツアー（チャレンジトーナメント）4試合の管理及び運営

- ・国内4試合

PGM Challenge II	(9月)
TI チャレンジ	(10月)
石川遼 everyone PROJECT Challenge	(10月)
ディライトワークスチャレンジ	(10月)

- ・AbemaTV での全試合生中継を実施

③ 新規ツアー及びチャレンジトーナメントの開拓

(2) トーナメント関連事業

- ① ゴルフ関連 5 団体新型コロナウイルス対策会議への出席
- ② エキシビジョントーナメント 5 試合の管理及び運営
 - ・ ゴルフパートナーエキシビジョントーナメント (7月)
 - ・ ISPS HANDA コ叶に喝!! チャリティー・チャレンジトーナメント (10月)
 - ・ ISPS HANDA コ叶に喝!! チャリティー レギュラートーナメント (10月)
 - ・ ニトリ エキシビジョンゴルフ (11月)
 - ・ ゴルフ日本シリーズ JTカップ presents ネクストプレーヤーズカップ (12月)
- ③ 東京オリンピック組織委員会への協力支援
- ④ ドーピング検査 (中止)
- ⑤ ジャパンゴルフツアー表彰式 (中止)

(3) 海外事業の展開

- ① フェデレーション会議及びオフィシャルワールドゴルフランキング会議への出席 (オンライン会議)
- ② 4大メジャー、WGC等国際大会、ZOZO CHAMPIONSHIP への選手及び競技委員の派遣
- ③ 海外主要ツアーとの連携強化

2. ジュニア育成事業

本年度、ジュニア育成事業は以下のように実施した。

- ① スナッグゴルフによる小学校へのゴルフ普及活動
- ② スナッグゴルフ地区予選及び全国大会 (中止)
- ③ ジュニアゴルフ大会への支援活動

3. スコアリング事業

本年度、スコアリング事業は以下のように実施した。

- ① トーナメント会場に公式記録員を派遣し、公式記録を作成
- ② ホームページ・モバイルサイトで、一般閲覧者にリアルタイムスコア速報等の迅速かつ正確な情報発信と選手データ等、情報提供の強化
- ③ 新システム開発 (2021年稼働予定)

4. 広報事業

本年度、広報事業は以下のように実施した。

- ① ライブ放送、BS、CS、インターネット中継の推進
- ② ジャパンゴルフツアーオフィシャルガイドブックの発行
- ③ 英語版ホームページによる海外への情報発信の強化と広告収入の増加
- ④ フェイスブック、インスタグラム等、SNSを活用した情報発信の強化

- ⑤ ファンを増やすための施策

5. チャリティ事業

本年度、チャリティ事業は以下のように実施した。

- ① 日立3ツアーズチャンピオンシップの企画運営（中止）
- ② ゴルフを通じた復興支援活動の継続

6. クオリファイングトーナメント事業

本年度、クオリファイングトーナメント事業は、ツアートーナメント及びAbemaTV ツアー（チャレンジトーナメント）の2020-2021年ロングシーズンでの開催に伴い、例年よりも規模を縮小して、新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドラインに沿って感染予防対策を講じ、以下のように実施した。

- ① ファーストクオリファイングトーナメント（7会場 638名参加）

太平洋クラブ 益子PGA コース	（10月）	98名
ホウライカントリークラブ	（10月）	96名
ゴルフ5カントリー サニーフィールド	（11月）	92名
くまもと中央カントリークラブ	（11月）	87名
ゴールデンバレーゴルフ倶楽部	（11月）	92名
TOSHIN Princeville Golf Course	（11月）	94名
五浦庭園カントリークラブ	（11月）	79名
- ② ファイナルクオリファイングトーナメント（1会場 78名参加）

ザ・ロイヤル ゴルフクラブ	（12月）	78名
---------------	-------	-----

7. ライツ事業

本年度、ライツ事業は以下のように実施した。

- ① 選手の肖像権・パブリシティ権等の知的財産権の保護・管理・運用
- ② デジタル・メディアに関する権利についての研究と適切な運用
- ③ JGTOオフィシャルフォトの拡大、充実

8. コンプライアンス

本年度、コンプライアンスに関しては以下のように実施した。

- ① 反社会的勢力対策の普及啓発活動
- ② 選手に対するコンプライアンス・セミナーの実施によるコンプライアンス意識強化（QTセミナー 2021年2月 オンライン実施）
- ③ スポーツ団体ガバナンスコードの施行を踏まえた、組織としてのガバナンスの強化

- ④ 危機管理に卓越した弁護士との顧問契約による迅速かつ的確な危機対応
- ⑤ 監査法人との契約による経理チェックの強化

9. その他の事業

本年度、その他の事業は以下のように実施した。

- ① 16団体の連携によるゴルフサミット会議とゴルフフェアへの参加
- ② 日本プロゴルフ殿堂の支援活動
- ③ その他ゴルフ関連団体との協力支援
- ④ 選手会とのリレーション強化

以上